



すえなが歯科医院 ★NEWS PAPER★



2007. 12月号 vol.14



年の瀬も押し迫ってまいり、今年のカレンダーも残りわずかとなりました。今年も1年すごく早かったですね。😊私どもスタッフ一同、多くの患者様と出会う事ができ本当に充実した日々を過ごす事ができました。来年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、今月のお題は「小児に多く見られる口腔内異常」をご紹介します。一例としてはありますが処置が必要なもの、定期観察が必要なものがございまして、何か気になる事がございましたらスタッフにお尋ね下さい。



小児口腔内異常

日々忙しい中で、保護者の方々がお子様を歯医者へつれて行くのは大変な事だと思います。しかし痛みはなくても異常という事がありますのでぜひ年に数回の定期検診をおすすめします。

小帯異常

上唇裏の縦に伸びている帯状の皮をE上唇小帯とい、乳歯列完成期にこの小帯が前歯の間を乗り越え裏に入っている場合は要注意。発音障害、審美的問題等。



過剰歯

乳歯は20本、永久歯は28本(親知らず除く)ですが、この本数より多い状態をいう。上顎の前歯近くに多くみられる。歯並びに影響。



癒合歯

2面または数歯の歯がくっついた状態。後に出くる永久歯が欠け口している事があるので永久歯の本数の確認が必要となる。



リガフェーデ病

生まれた時、あるいは生後間もない赤ちゃんに歯が生えてくることある。舌の裏側に歯があたり潰瘍を起こしたり授乳に支障をきたす事がある。



全自動酸化エチレンガス滅菌器 イオジェルック

今回導入したイオジェルックゴム製品やガーゼ、棉花等、熱に耐える事が出来ない物と滅菌する事が出来るようになりました。

皆様により安心して安全な治療を受け頂く事が出来るよう今まで以上に滅菌にも力を入れています。という事でございませう。



永らくご無沙汰でした。頂きました。藤本(旧姓大崎)です。

若々しいスタッフの中で、復帰にあたって慣染んでもらえるかに配慮ありがとうございます。(笑:うっソソ)

子持ちの母として、患者さんに対して経験もふまえておつきあいができればと思います。

現スタッフ共々、よろしくご指導ください。